

HOT NEWS OF JAPANESE NUTRITION/HEALTH INDUSTRY

Nov. 16-30, 2007

富士経済から最新の健康志向食品市場調査の結果が発表された。同社の健康志向食品の定義・分類は、欧米のコンサルタントが使う「機能性食品」の定義・分類と異なるものの、参考となる部分は多い(GNGは基本的には欧米の「機能性食品」の定義・分類を使用)。

2005年、2006年と連続して縮小していた健康志向食品(機能性食品)市場が3年ぶりにプラス成長をした(対前年比104.4%)。特筆すべきは、生活習慣病予防におけるサントリー「黒烏龍茶」、整腸分野におけるカゴメ「ラブレ」、栄養バランス分野における大塚製薬「ソイジョイ」の活躍である。これらの商品の貢献により、当該分野は市場全体の成長を上回る成長率であった。

「黒烏龍茶」は「ヘルシア」シリーズのシェアを奪っての成長であるが、「ラブレ」「ソイジョイ」は新しい需要を創造した商品である。

成熟市場であっても需要創造による市場活性化が可能な事を、カゴメや大塚製薬の事例から学ぶ事が出来る。

NEW PRODUCTS

伊藤園、冬の健康と美容をサポートする緑茶飲料「ビタミン緑茶」を限定発売

株式会社伊藤園は、3種の「ビタミン」と、「天然カテキン」を含有する緑茶飲料「ビタミン緑茶」を11月19日に発売する。同品は、冬の健康と美容をサポートする冬季限定の緑茶飲料。1本(500ml)あたり、ビタミンCを500μg、ナイアシンを4mg、ビタミンB6を0.4mg配合している。また、天然カテキンも300mg含まれている。

(2007年11月15日 株式会社 伊藤園 プレスリリース)



協和発酵、カルシウムを配合した健康食品「リメイク 発酵ビタミンK2&Ca」を発売

協和発酵は、ビタミンK2とカルシウムを配合した健康食品「リメイク発酵ビタミンK2&Ca」(3,800円/180粒)を同社の100%子会社の株式会社協和ウェルネスを通じて通信販売で新発売する。同品に配合されている「ビタミンK2」は、微生物による発酵を利用して同社が製造した日本で唯一の食品添加物となっている。

(2007年11月19日 協和発酵株式会社 プレスリリース)



コカ・コーラシステム、「爽健美茶 ウィンターヴィーナス」を期間限定発売

コカ・コーラシステムは、「爽健美茶」ブランドの期間限定製品「ビューティープラスシリーズ」第4弾として、空気が乾燥し、寒さが厳しい冬の季節に美しさをサポートする飲料「爽健美茶 ウィンターヴィーナス」(147円/500ml)を11月19日より全国で発売する。同品には、はとむぎ、玄米、ミカンの皮、ダンデリオン、檸檬の皮、キダチアロエ、ローズレッド、シソの葉、ヒハツ(沖縄コショウ)などの素材が配合されている。

(2007年11月15日 日本コカコーラ株式会社 プレスリリース)



小林製薬、「ラブレ菌」配合の栄養補助食品「植物性乳酸菌」を通販限定発売

小林製薬株式会社では、小林製薬の栄養補助食品「植物性乳酸菌」(2,500円/30粒)を11月19日から通信販売限定で新発売する。同品は、「ラブレ菌」のほか、有孢子性乳酸菌、キムチ由来乳酸菌、納豆菌などの植物性乳酸菌を配合したサプリメントとなっている。

(2007年11月19日 小林製薬株式会社 プレスリリース)



「植物性乳酸菌」
30粒・約30日分/2,500円(税込2,625円)

伊藤園、サプリメント「MASON NATURAL」から、小瓶ドリンク2品を発売

株式会社伊藤園は、同社が日本で展開するサプリメント「MASON NATURAL」ブランドで、新たに小瓶ドリンクの「MASON NATURAL ブルーベリーミックス」と「同 高麗人参ミックス 1000mg」(210円/50ml)を11月26日より全国で販売開始する。「MASON NATURAL」ブランドでは、この9月よりすでに錠剤、カプセルのサプリメントを販売しているが、今回が初めての小瓶ドリンク発売となる。「MASON NATURAL ブルーベリーミックス」は、ブルーベリーと4種の果実(カシス、ブラックチョークベリー、ぶどう、マンゴー)が含まれており、果実ポリフェノールを150mg含有している。「高麗人参ミックス 1000mg」は、高麗人参、田七人参、エゾウコギという3種の人参エキスを1,000mg含有したドリンクとなっている。

(2007年11月21日 株式会社 伊藤園 プレスリリース)



「MASON NATURAL ブルーベリーミックス」(左)、「同 高麗人参ミックス 1000mg」(右)の瓶入り

アサヒ飲料、健康炭酸飲料「アサヒ ドデカミンブラック PET500ml」を発売

アサヒ飲料株式会社は、健康炭酸飲料「アサヒ ドデカミンブラック PET500ml」(140円/500ml)を12月11日より発売する。同ブランドは、2004年の発売以来、20 - 30代の社会人男性を中心に「ビックサイズの健康炭酸」をコンセプトに展開してきた。今回発売する「アサヒ ドデカミンブラック PET500ml」は、7種類のアミノ酸と3種類のビタミンに加え、ガラナとマカを配合している。18kcal/100mlと低カロリーの飲料となっている。

(2007年11月22日 アサヒ飲料株式会社 プレスリリース)



am/pm ジャパン、「五色食材 de きちんと」商品を発売

株式会社エーエムピーエムジャパンは、「カラダにキブんにイイコトクラブ」より和食の基本となる「五味五食五法」の「五食」に着目した「五色食材 de きちんと」商品を 12 月 4 日から am/pm で発売する。「赤、黄、緑、黒、白」の 5 色で色々な食材をバランスよく摂取できるようなメニューを提案していく。「五味」は、酸味、辛味、甘味、苦味、塩味、「五法」は、焼く、煮る、蒸す、揚げる生を意味している。



(2007 年 11 月 20 日 株式会社 エーエムピーエムジャパン プレスリリース)

JT、フキエキス 250mg 配合の機能性ブレンド茶「嫌嫌花粉(いやいやはなこ)」を発売

JT は、フキエキスを 250mg 配合し、ハト麦をベースに桂皮エキス、ナツメエキスを配合した機能性ブレンド茶「嫌嫌花粉(いやいやはなこ)」を 12 月 10 日より全国で新発売する。フキから抽出したフキエキスには、ポリフェノールの 1 種であるフキノール酸を豊富に含んでいる。



(2007 年 11 月 28 日 日本たばこ産業株式会社 プレスリリース)

伊藤園、季節限定の野菜飲料「充実野菜 冬の健康野菜」を発売

株式会社伊藤園は、野菜飲料「充実野菜」の冬季限定品として、冬に旬を迎える野菜を主体に 23 種類の野菜と 4 種類の果実を使用した「充実野菜 冬の健康野菜」(105 円 / 200ml) を 12 月 3 日に全国で発売する。同品には、にんじん、だいこん、白菜、かぶ、ネギといった冬に旬を迎える野菜を主体に配合している。200ml につき、ビタミン C を 80mg 含んでいる。



(2007 年 11 月 29 日 株式会社伊藤園 プレスリリース)

キリンビバレッジなど、乳性タイプの機能性飲料「飲むノアレ」を発売

キリンヤクルトネクストステージ株式会社とキリンビバレッジ株式会社は、乳性タイプの機能性飲料「飲むノアレ」(190 年 / 125ml) を共同開発し、12 月 11 日より発売する。製造は、キリンヤクルトネクストステージが行い、それぞれの強みを活かした売り場で両社が販売する。「ノアレ」ブランドは「KW 乳酸菌」を配合したキリンヤクルトネクストステージが製造、販売する商品。「飲むノアレ」には、他の「ノアレ」シリーズと同様に 1 日の摂取目安量である 50mg の「KW 乳酸菌」が配合されている。



(2007 年 11 月 29 日 キリンビバレッジ株式会社 プレスリリース)

日本シャクリー、メタボ対応の食事代替商品を上市

日本シャクリーは、食事代替用の栄養補助食品「CINCH(シンチ)」シリーズを発売した。同品は、米国シャクリー社と共同開発した商品。大豆タンパク、難消化性デキストリン、ビタミンB群をベースにした摂取カロリーコントロール食品となっている。「CINCH チョコレートシェイク」、「同 抹茶シェイク」(12,500 円 / 36g × 14 袋)、オレンジ味のバータイプ「同 オレンジバー」(4,500 円 / 36g × 14 袋)、タブレットタイプ(6,600 円 / 112 粒)の4種類のラインナップ。「空腹感や疲労感が少なく飽きずに無理なく摂取できる」というコンセプトでサイズダウンとメタボリック症候群のサポート食品として展開していく。(2007年11月 日本シャクリー プレスリリース)



COMPANY NEWS

伊藤園、主力野菜飲料製品のパッケージへの原料原産地表示を開始

株式会社伊藤園は、同社の主力野菜飲料製品である「充実野菜」「緑の野菜」「1日分の野菜」の3製品の全アイテムで原料原産地をパッケージに表示することにした。11月下旬出荷分より順次対応していく。該当製品のパッケージには、使用している野菜ごとに原料、原産地を明記していく。最近、食品の安全性に対する消費者の関心が急速に高まっており、同社でも多種の原料を使用している野菜飲料製品の原料原産地に関する問い合わせが急増している。これまでは、同社のHPで公開してきたが、今回パッケージに明記することで積極的な情報開示をしていくこととなった。

(2007年11月21日 株式会社 伊藤園 プレスリリース)

SCIENCE NEWS

フジッコ、黒大豆アントシアニンの抗内臓肥満作用について研究成果を発表

フジッコ株式会社は、静岡県立大学薬学部の石田講師と共同で行った黒大豆アントシアニンの抗内臓肥満作用に関する研究成果の発表を第26回メディシナルケミストリーシンポジウム(2007年11月28日~11月30日)で行う。同社は、これまでに、黒大豆が肥満モデルにおいて内臓脂肪型肥満を抑え、その有効成分の1つが種皮に含まれるアントシアニン、シアニジン3-グルコシド(C3G)であることを報告してきたが、今回はマウスモデルを使い肥満に対するC3Gの作用を改めて調べるとともに、その作用機序を明確化する目的で、脂肪と肝臓の両組織における脂質代謝に関連する因子についての遺伝子的な解析を行った。その結果、黒大豆の守秘から調整したC3G分画を摂取させたマウスでは食べる餌の量は変わらずに内臓脂

肪の蓄積だけでなく体重の上昇も抑制されていることがわかった。同社は、以上の結果から、アントシアニン色素のなかで C3G を特に多く含む黒大豆食品を日常的に食べることにより脂肪の代謝を改善促進させているおなか周りの脂肪を減らせ、健康的に肥満とメタボリックシンドロームを予防できることが期待されると発表している。

(2007年11月19日 株式会社フジッコ プレスリリース)

MARKET NEWS

健康志向食品、07-08年成長続く、特保対象分野が牽引

富士経済は、健康志向食品の市場調査結果をまとめた。07年は前年比4.4%増の1兆2668億円の見通しでこれは、04年を上回り過去ピークを更新する水準。整腸効果、生活習慣病予防、虫歯予防など特保対象製品が多い分野の伸びが再成長を支えている。08年は、1兆2,700億円以上にまで拡大する見通し。08年の効能別予測によると、整腸効果が前年比5%増の2,779億円、生活習慣病予防同11%増の1,695億円。栄養バランス同20%増の900億円などとなっている。サントリーの「黒烏龍茶」「胡麻麦茶」が好調。整腸効果では、ヤクルト、森永、明治乳業の製品が安定した販売を記録している。

(2007年11月19日 富士経済 プレスリリース)